
人口減少

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人口減少

【Nコード】

N3248R

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

腐食した大地に住む残り少ない生き残り達。彼らの食料は、……だった。

(前書き)

どうして、こうなったのかは聞かないでください。(特に考えてない
ので……)

生きていくには仕方のない事なのだ。

生きていくには、食べなければいけない。

しかし、この腐食した大地で何を育てると言うのだ。

だから、生きていくには、仕方のない事なのだ。

「やめて!! 嫌あ!!」

泣き叫ぶ女を、数名の男が押さえ込み、その間に柔らかい肉を手に入れる。

まだ、立ち上がる事を覚えたばかりの子供。コイツが今日の食料だ。

泣き叫ぶ女に

「食べなければ、生きていけないだろ!! 嫌なら子なんて産むな!!」

と無慈悲な言葉を浴びせ掛けると、我々は子供の首を360度回転させ息の根をとめた。

まず、頭と手足をバラバラに切り離す。流れ出る、赤い液体は、大事な飲料となるので、石でできた器に流し込む。

全ての部位を切り離すと、今度は喉元から下腹部までを、一直線に切り裂き、心臓、胃、肺、肝臓、腎臓、小腸、大腸、と順に取り出していく。

胴体の中の臓器が空になると、胸骨、肋骨、背骨などの骨を取り外した後、皮膚の下にある筋肉と脂肪を肉と分離して、それぞれ並べて置いていく。

頭はハンマーで頭蓋骨を粉砕し、脳だけを丁寧に取り出し、その横に神経の付いたままの眼球を置いておく。

一度に食べると、すぐに食料不足になるので、地下にある貯蔵庫に、ある程度収納すると、調理にとりかかる。

調理といっても、ただ焼くだけなのだが……。

そして焼き終わった臓器を細かく切ると、生き残りに配布する。

「ごめんね。ごめんなさいね」

そんな事を言いながらも、女は我が子にかぶりついていた。

『もう、子はいないな。今度の獲物は、あの女かな……』

生きていくには、食料が必要になる。だから、仕方のない事なのだ。

(後書き)

とりあえず、グロ表現が書きたくなつた。というのが、この作品の発端です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3248r/>

人口減少

2011年10月8日01時12分発行